

報道関係者各位(新製品情報)

2020年7月10日

8月20日 新発売

# 「コアエフェクター」

## 40年にわたる肌細胞研究から生まれた先行型エイジングケア美容液

株式会社ファンケルは8月20日(木)から、40年にわたる肌細胞研究の成果を結集させた先行型エイジングケア美容液「コアエフェクター」(容量:18mL/価格:8,030円・レフィル 7,480円<ともに税込>)を、通信販売と直営店舗で新たに発売します。肌の美しさに必要とされるタンパク質「チオレドキシン」に着目し、肌のコア(\*)からうるおいと弾力を与え、ハリのある美しい肌に導きます。洗顔後の肌に使用するので、美しさをサポートする成分が先行して肌に浸透するエイジングケア美容液です。(\*)角層の深部

### <製品特長>

- ◆ 「チオレドキシン」に着目し、今までにないアプローチで肌のコア(\*)に働きかける先行型エイジングケア美容液です。(\*)角層の深部
- ◆ 使い続けることで、生まれ変わったようなキメの細かいしなやかでなめらかな肌に整えます。
- ◆ 乾燥による小じわを目立たなくします。(効能評価試験済み)
- ◆ 環境に配慮し、レフィルを用意しました。レフィル交換にすることで、1個当たりのプラスチック量を約34%削減し、SDGsへの貢献もしていきます。



### 【着目した「チオレドキシン」とは】

当社の肌細胞研究は、加齢や活性酸素などのストレスで低下する「肌の土台となる力」に着眼し、「美しい肌の寿命を延ばすこと」を目的として行ってきました。その成果としてたどり着いたのが、人や動物、植物などすべての生物に存在するタンパク質「チオレドキシン」です。「チオレドキシン」は、生体内の活性酸素を消去する機能を持ち、抗酸化の役割を担っています。従来の化粧品分野では、「チオレドキシン」における研究のほとんどは、抗酸化に関するものでした。そのような状況の中で肌細胞の研究を進めた結果、肌の奥深くからハリや弾力を生み出す力があるという新しい機能の発見に繋がりました。

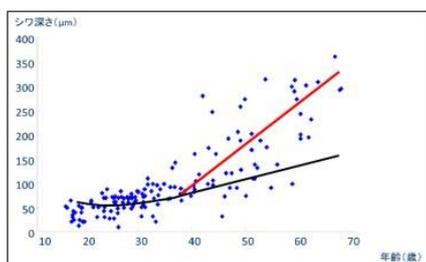
## <開発背景>

肌の変化は、加齢だけでなく、さまざまなストレスが要因でも起こります。例えば、紫外線、生活環境や習慣、化粧品の添加物などもストレスとなり、肌を持つ美しくなる力が妨げられて変化は起こります。また、同じ年齢でも肌の変化の違いには個人差があります。特に年齢を重ねるにつれ、その差は大きくなる傾向があります(下図および画像参照)。肌の変化の違いは、肌の生まれ変わる力に差があるものと考えられます。

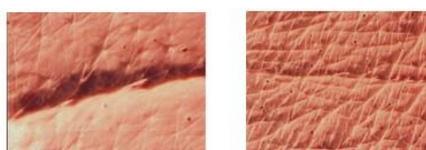
そこで当社では、いつまでも美しくありたいというすべての女性の願いを叶えるため、個人差の変化を少しでも縮め、美肌の寿命を延ばすという研究を行ってきました。その結果、あらゆるストレスから肌を守り、肌のコア<sup>(※)</sup>から質を高めるといふ独自のアプローチを確立させた美容液を開発しました。<sup>(※)</sup>角層の深部

人生 100 年という時代を迎え、女性の美への追求はさらに進化していくことが予測されます。当社では、今後もあらゆる女性の美しさを守る製品開発に努めてまいります。

【年齢とシワの深さによる個人差】



【同年齢(55歳)の目尻の肌を拡大した写真の比較】



深さ=312μm

深さ=91μm

シワの深さに大きな差が見られる

若い年代では、シワの深さにあまり個人差は見られないが、年齢を重ねると年代の中でも、シワの深さなど肌の見え目に差が出る傾向が分かります。

## <製品概要>

製品名	コアエフェクター	
		レフィル 
価格<税込>	8,030 円	7,480 円
容量	18mL	
配合成分 (チオレドキシシン以外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紫玄米エキス…種皮にポリフェノールの1種であるアントシアニンを含む紫玄米から抽出したエキス。保湿効果で肌を守る。</li> <li>・加水分解コメエキス…米から抽出した米固有のタンパク質を含むエキス。肌内部を守る角層にうるおいを与えて整える。</li> <li>・スイートピー花エキス…当社独自成分。抗酸化成分の1種あるマルビジンを高含有する保湿成分。</li> </ul>	
標準使用量・使用日数	1回 2プッシュで約30日分(約60回分)	
使用順序	洗顔料 ⇒ コアエフェクター ⇒ 化粧液 ⇒ (美容液) ⇒ 乳液	

### お客様からの製品に関するお問合せ先

ファンケル 美容相談室 ☎0120(35)2222(料金無料・フリーダイヤル)  
受付時間:月~土/朝9時~夜9時 日・祝日/朝9時~夕方5時

### 本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 経営企画室 広報部 陣内真紀  
TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>